

日九十月一

常磐新報

定額 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元
 廣告料 五字一円 十字二円 二十字三円 三十字四円 四十字五円 五十字六円 六十字七円 七十字八円 八十字九円 九十字十円 百字十一円
 印刷所 常磐印刷株式会社
 電話 六二〇〇
 平町三丁目

人生の見方

眞繼 雲山

聖道門はこの土において悟らんと期するから此土證入であるのに對し、淨土門は彼の佛國土に到りて彌陀同格の覺位に登らんと願ふのであるから、願生彼國、他土得證である。然らば淨土門は、鈍根劣機の凡夫には、此土證入は及び難しとして太平樂を並べて善寢してゐてよいかといふに固より然らず。その目標は現當兩益であつて、現世の只今即時に御利益が頂かれねば何んにもならぬ。その骨子は正定聚、住不退轉であつて現身このまゝ極樂に安住し得るのでなくては信心の甲斐はない。

ノット

レスの洗ひ方は水で丁寧

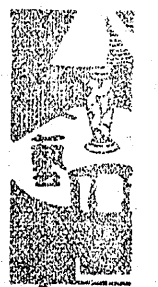
よく洗ひ、おしつける様にし、しぼり小さいものならたゞ手で、兩手でたたきゆすぎの際も同様にして、半乾きの時にアイロンかコテをかけます。

謝した坐禪の當体は、少くとも一時的の佛様である。若し行も禪、坐も亦た禪であるとして、行住坐臥、二六時中が禪であり得るならそれは正銘の佛様の姿といふ。

二明日の献立

【朝】みそ汁—むきみせり
 【晝】ぼら飯—ぼらみじんねぎ、掛汁すまし、
 【晚】煮込—八ッ頭、はんべん、生揚げこんにやく、ときからし

ふを妨げない。
 心を大別すれば、我れと我れと我れに非ざる心となる。謂はゆる自我と無我



常磐歌壇

鹽野梅子

山蔭に火焚き居るらしも白煙のなだりに添ふて流れ行く見ゆ
 この山の木々の銀杏葉散りかさみ踏みつゝ行けば下駄の覆はる
 いたゞきに登りて見下す谷峽の清水とぼしくかそかに音す

久慈川の流れか細く水枯れて砂地しろく陽に照りか
 久慈川の流れに添ふてひた走る汽車やゆるみ山迫り来ぬ

耳鼻咽喉科専門

氣管食道科

平南町（電話一七〇番）
大和田醫院

セメント 壁用材料
 コールタール
 ペンキ塗料
 板 ガラス

磐城セメント株式會社
 代理店 **西村屋藥舗**
 平町三丁目 電話三

イヤ！君！
 いゝ冬服を求めたね
 斷然三三年型だよ
 いやコレカネ！
 例の……ソレ！

正札堂さ

六三四電通場車停呂丁四平

破魔弓と羽子板を

陳列致しました

御子さまの御祝から
 三十二年の不景氣を破り？
 三十三年の景氣を羽根上ぐる？
 ○是非御子様の御祝盛に致します

スガノヤ提灯店
 平四丁目（電話九五番）

吉田眼科病院

平南町、電話六八番

御贈答に記念品に諸景品に!!!!!!

漆器を!!!

誠實勉強 親切第一 在庫豊富

是非御用命を
 ドコヨリモ、ヨイシナラ、ドコヨリモ、ヤスクウ
 ル、又ルモノミセ
 平町三丁目北裏（元郵便局通り）

各産漆器 専門卸小賣
 十三才位 小 店員
 三十才位 外 交員

共 漆器店

豫告中の發賣品は

満海よせさん

でした……なべは風味よし味よし○安すし
 御來客の御馳走に氣うけよし
 自慢の味と○印を！どぞ御試食下さい

御一人前 十五錢

出前迅速

せうかい堂

電話六三三番

吸入用酸素純度99%

モノサシ 体温器
 マス 寒暖計
 ハカリ

秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス

関内藥局

電話四〇番

期待される

商店法の實施

▽商店使用人の保護は 社會政策上重大

商店法に關する調査研究は大正十二年頃から行はれて來たのであるが、關西方面の一部實業家からの反對で今日迄實現を見るに至らなかつたのであるが政府では今回いよいよ一部の反對を押切つて實現せしめるに至つた事は社會政策の行詰まれる今日該法の如き社會立法を實現せんとするは社會全般のために誠に喜ぶべき現象である

該法は市街地における小賣商の閉店時間制限(四月一日から十月卅一日までは午後十時その他は午後九時までに閉店)

休養日設定(月に一日以上の休日を含む)を骨子とし小賣商使用人の保護を主旨とするもので、從來のまゝ放置する時は番頭、デッチ、小僧の健康を害し、修養の途が開けず社會政策的にこれを見れば將來憂ふべき結果となるし、商店側としても種々無駄の費用を節減するもので兩者ともに該法によつて得するものである

商店法打診

市内商店に如何に響く?

右商店法が平町内商店に如何に響くか一寸打診して見よう

大賛成です

玉屋洋品店主談

僕の處では只今も夜十時には閉店してをりますが店員の休日ば設けてありません然し私としてはその商店法

には大賛成です

面白くない

かふエー世界談

夜間閉店が九時や十時ではカフエー營業者には一大打撃であると思ひます、これは私のみの意見ではなくおそろく全國カフエーの反對

特種營業には 例外を認めるか

關内藥店主語る

諸外國にならひ商店法が生れるのは當然過ぎる程當然であると私は思つてをります、纏まつた意見として吐きませんが夜十時を閉店とするとも藥種店には「夜、夜中と雖も故なくして顧客に賣ざる場合は罰せられる」とことになつてゐるのでその商店法も我々特種營業者には何等かの例外を認めることとなるでせう

マグロ漁況

磐城丸の無電

れると

實業補習 教育總會

小名濱校で

石城郡下實業補習教育會の總會は來る廿三日午前十時より小名濱小學校に於いて開催されるが當日は縣の影山實業補習教育主事が臨席すると

勿來關

道路

愈よ着工

石城郡勿來町では匡救事業として蛭田川改修(工費七千圓)白米及び大槻の兩線(工費六千圓)の道路改修工

事が何れも八分通り進捗し一般から期待されて居る勿來關林道開墾工事(工費五千餘圓)が愈々二、三日前より着工され毎日三十餘名の入夫が出勤勿來關を全國的に紹介する意氣込みで大馬力をかけて居ると

警東株主總會 植田

株主總會は廿三日午前九時から同行内に開き七年度下半期營業報告書貸借對照表財産目録、損益計算書の承認及び利益金處分の決議をなすが今期の利益金は三千七百廿九圓六錢で配當は年二分四厘株一株六十錢新株十五錢である

組合の存續難を

見越して滞納

三千圓に達す

木炭組合整理に腐心

既報演三郡木炭同業組合は愈々年度初めの四月より實施される縣管木炭検査と共に存續難に陥る事を見越し組合員中には組合費の滞納する者續出して目下演三郡を通じて三千圓以上の額に及んで居るので組合事務所では是等滞納者の整理に腐心して居る

平映畫界

平館 日活時代劇・大河内傳次郎主演『忠次旅日記 大會』全廿九卷

世界館 新興時代劇・團徳應・草間實主演『施風時代』新興現代劇・椿三四郎山路文子主演『遙かなる風』新興時代劇・武者小路五郎・月宮乙女主演『元録村雨格子』

平町人事

回出生 北目六七 當時東京市王

専門 内科一般

住宅診 内科は何でも診療致します
往診 呼吸器病ばかりではありません
平町南町六五

川井内科診療所

醫學士 川井重子
女醫 川井安子

高級貸切

不二タクシー

電・32

印刷御用命は總て
常警日印株式會社
電話三六〇番

看護婦急派の求めに應じます
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

常磐屋の飾窓破りは

夕方頃の犯行

見て居る如く装ふて

破れ目から盗んだか

昨報平町一丁目常磐屋時計店のショウウツエンド破り犯人に就いては其後半署に於いては極秘裡に司法部員を擧げて管内は勿論各地に通牒を發し大捜査を續行して居るが夫れらしい被疑者の見當も付かないので躍起となつて居るがウインドは以前からシビが入つて小破されて居たのを未修繕の儘にあつたので犯人はウインドを見るが如く装ふて窃盗を働いたものゝ如く十七日午後九時半頃閉店の際被害を發見した由にて前後の事情より推し犯行は行人絶えぬ宵の内に行はれたらしいと

銃後の婦人に

記念品と有功賞

愛國婦人會から贈らる

今回の日支事變に際し銃後の人として活躍せる平町愛國婦人會員に對し本日東京本部より記念品及び有功賞を送付したつたので町役場では来る廿二日午後二時より會議室に於いて傳達式を舉行する事になつたが當日の受賞者は左の如くである(記念品)青沼勢似子 山崎キーン 清野キヨ 山崎タケ(有功賞)伏見彦衛 大橋昌子 中村定子 會我和嘉子 藤田みい子 門傳登美乃 水野サダ子 三井ミキ子 酒井寅之助 鈴木丑松 松本充光

乾柿の

甘味淡泊

特殊製法發見

石城郡神谷農事試験場では郡下赤井、平窪地方より産する石城乾柿の表面黒變と甘味濃厚を除き色澤と甘味淡泊なものを探すべく研究中であつたが此程理想的な乾柿に成功し近く普及する事になつた製法は硫黄燻蒸により先づ製茶箱に皮をむいた生柿を六十個程吊下して密閉硫黄燻蒸を施すもの

禁煙した

金を積み立て

木炭と現金を役場へ

平町仲町木炭商安藤金治氏は本日町役場に出頭貧困者救済の爲にと木炭八十俵に配達料五圓を添え更らに現金廿圓の寄附申出をなしたので町役場では同氏の美譽を喜んで受けたが氏は昨年正月より好物の煙草を嚴禁して其の金を貯蓄し今回の寄附を行つたものであると

貧困者救済協議

舊年末の共済委員

平町役場では明廿日午後六時より會議室に於いて共済委員會を招集し舊正月中に於ける平町の貧困者救済に就いて協議するが豫てより町役場で調査せる貧困者八十戸、人員三百卅三名に對し一人平均八、九十錢より一圓二、三十錢の現金を支給する事になるであらうと

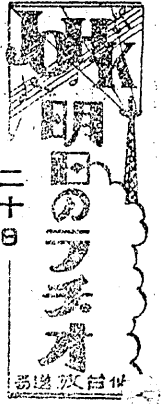
執達吏

受理件數

平區裁判所執達吏役場に於ける昨年末の保管金は現金六百六十七圓十二錢、供託金六百二十二圓六十二錢、豫納金千三百三十九圓四十二錢、計二千六百二十九圓十九錢にて未済件數は二百九十九件あり福島管内五ヶ所の内事件數は第四位である

ブル寄附金

男子師範學校同窓會石城部會にては今般母校創立二十周年記念事業としてブルを造る事になつたので各俵給の百分の二宛寄附する事になつたが郡内の人員は三百五十四名にて割當四百二十五圓である



今晚は晴時々曇り
明日は北西の風天
氣良き見込み

今晚の部
後六〇〇 子供の時間
お伽講談「武田明信」石橋恒男管絃伴奏
後七三〇 講演「ワルト」誕生日に際しての所感「工學博士眞野文二」
後八〇〇 講演「四代目團十郎の義侠」若柳燕嬢

明日の部
後八、三五 長唄「伊勢參宮」杵屋ます外大勢
後八、五五 ラヂオドラマ市の立つつら「汐見洋外」
後九、三一 滿洲より
後九、四〇 全國ニュース
氣象通報 番組豫告

前九、一〇 料理献立
前一〇、三〇 家庭物語講座「和淺兼用のちやん」
後〇、〇五 管絃樂とチェロ 大阪コンサートオーケストラセロ獨奏伊達三郎
後二、〇〇 婦人講座「巴里人の會話の巧みさ」に就て「森三千代」
後四、二〇 大相撲春場所状況(八日目)國技館より中継
後五、三五 受驗講座「和

文英譯「岡田實磨」
後六、〇〇 子供の時間
お話「妙圓寺詣り」藤田茂
後七、三〇 講演「ナイゲルデルタの旅」岡山醫大教授醫學博士 鈴木稔
後八、〇〇 室内樂(ヴァイオリンピアノ二重奏)ヴァイオリン 遠山芳藏
後八、三〇 小唄唄 春日とよ
後八、五〇 連續浪花節「南山血染の聯隊旗」第一席 東家樂燕

平町二丁目
三井タクシ
電話 八五番

◆又々ウチワ豫約期が來ました◆
本年のウチワ、扇子は諸掛のかゝる外來品より、注文に追加に萬事便利にて、製品及價格に自信のある山久へ！是非一度御用命を……
◆平乙女の腕で出來上る町産品◆
山久團扇店
前局町屋紺平
番九〇四(呼)話電
庫在富豐器子硝壘子菓
一タスポ。一ダンレカ

常葉剣士

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演
近藤紫雲畫

第二百四十七席 千葉周作 (2)

劍客も唯の人間

千葉周作先生は魚賣に向

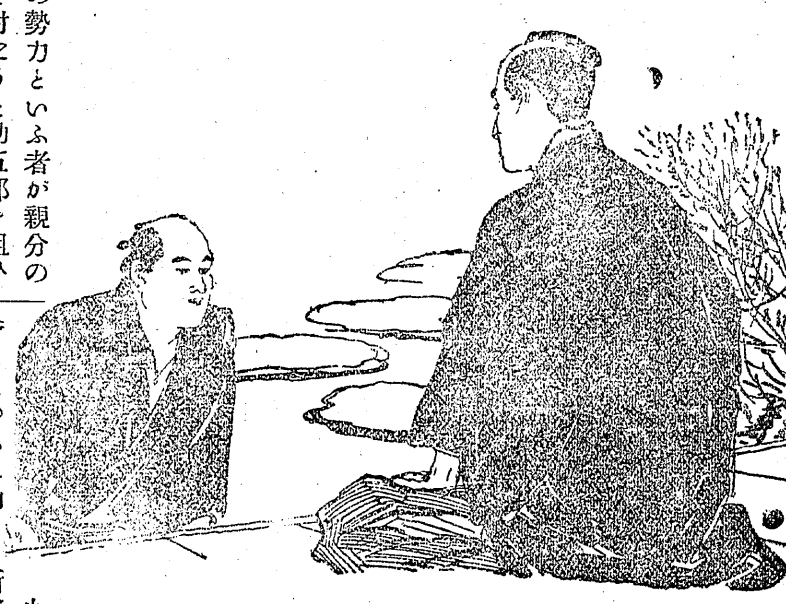
周「貴様は昨日俺が門人に稽古を付けて居るを見て異な事を云つたナ」
清「異な事とはどんな事でございますか」
周「こんな事をいたし居つて實地の役に立つか、馬鹿な事だと云つたであらう」
清「どうもとんだことが御耳に入りましてござんす悪氣があつて云つたわけではございません」
周「なんぞそれには仔細もあらう」
清「へエ別段むづかしい理窟があるわけではござんせんが、わたくしは下總の笹川の者でござんして、これでも長脇差を腰にして親分の代理に賭場に出張つたこともござんす」
周「それでは貴様侠客か」
清「左様でござんす、笹川の繁藏の身内で櫻井の清八といふ者でござんす、親分が歿なつてこのかた八州役人に追はれまして……それは博奕打がはびこりましたからお役人衆が長脇差を差してゐるものを見ると御用

周「御用にいたすとどういふ事だ」
清「しばることでございます尤も笹川身内を役人や目明しがいらんで居りますそのにくんである理は親分の繁藏が飯岡の助五郎の身内に殺されましたに就て一子

無法者が多いといふ事を申し立てました爲に一層嚴重に狩込みがはじまりましたそれでわたくしも下總にゐることもならず一時他國を廻つて居りましたが、こんな日影の身は一生樂は出来ぬと思ひ、そこで江戸に居る伯父を便つて参りまして富松町に家を構へ魚賣りになりまして御座んす」
周「ハ、ア下總笹川の侠客繁藏の子分であつたと」
清「へエさうでござんす、竹刀を持つて稽古した事もございますが、さて實地の斬合になると道場で習ふとは大違ひ

ば度胸のよい奴が勝ちますよ、さういふ譯であんな事をしてゐたとて役に立つめえとついヒヨロ／＼口から飛び出しましたがお氣にさつたならばお詫を致しませう」
周「さうか成る程貴様の申す通り稽古と實地とは其意氣が異り居る、然しこの道に達して居らば、やみ／＼敵に討たれることはあるまい」
清「それが大違ひ、壘の上で思つてゐること、白刃の中とは違ひます、壘の上で考へたことはイザ命の取り遣りをする時の役には立ちません、それに立派な劍術の先生がやられてゐます」
周「ウンそれは何者だ」
清「平手造酒と云ふ先生でございます」
周「これを聞いて周作先生の眉はビリ、と動いたが

周「なんと申す、平手造酒が死に居つたと」
清「先生は平手さんを御存知でござんすかね」
周「ウム存じ居る、彼は放蕩者であつたが博徒の許に参り遂に彼等の爲に命をおとしたか、夫は恩師に背いた天罰であらう」
清「なんだかくはしいことは知りませんが、師匠の許を勘當になつたさうでもつとも是は平手先生ばかり悪い譯ではござんせん、この師匠もわからぬえ、酒は飲むな女は買ふな、身持を堅固にしろ、道樂はするな行ひを正しくしろ、こいつがわからぬえ理窟だ、人間



分の勢力といふ者が親分の敵を討たうと助五郎を狙ひます、ところが助の野郎は銚子の御陣屋から十手と捕縄をお預かり申した目明しでございます、それですから八州取締の役人に勢力のよくない事と笹川身内

でもこつちに油 断があらば斬られてしまひます刀を抜いた上はお互に夢中で切つたのだから切られたか分らぬえ、それですからお面お小手お洞なぞとやつてゐた所で血をあびる時になれ

を一つの型に入れてその通り鑄出さうとしてもさうはいきません」
周「それも理窟だナ」
清「わたくしの云ふ事には間違ひはない積りさ、神様ではなし佛様ではなし平手先生だとしてたゞの人間だ、うまい酒もあれば飲むだらう美しい女があれば冗談も云ふ、それをするなといふは無理それで、師匠の許を飛び出したさうでござんす」
周「左様か、しかし彼の技を惜みし故意見もいたした造酒は横死いたしたか残念至極……」

を一つ

を一つ

年始 年末

御贈答品

磐城名産

鯉節漬

魚問屋

最優大日本生本代店
志賀目丁四
平賀目
最盛電
命盛電
平盛電
代理店
榮三番

食事 と 喫茶

フカ

電話四六番

玉屋洋品店

平手町通電話六五六番

嚴冬の征服者

福祿ストーブ

戸に毎に福祿!!!四海は常春!!!

電話三七番へ

カタログ御申越下さい早速持参致します

福祿ストーブ福島縣一手販賣

阿部石炭商店

平停車場前